

# 公民館施策・事業評価表(1)

22年度

## 1. 基本施策名

基本施策名	(1) 市民が楽しく学び、集って生きることの素晴らしさを実感できるような事業の展開を図る。	施策・事業開始年度	平成	
			21	年度

## 2. 取組事業の概要

取組事業の概要	
事業の内容	「サロン・ド・俳句」「川柳入門講座」「インターネット入門講座」「城郭～城をより広くより深く知ろう!」「初心者簡単料理教室(夜間コース)」「森の時計づくり」「カーデザイン教室」等、全20講座を開催した。詳細は日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料の『(1)市民が楽しく学び、集って生きることの素晴らしさを実感できるような事業の展開を図る』に記載。

## 3. 事業の成果・自己評価

(1) 成果・評価
いくつかの講座に市民参画の方式も取り入れ事業展開を図った。多様な市民の要求課題と社会の必要課題を念頭に置き、バラエティに富んだ内容で実施した。多くの老若男女の学習参加が得られた。

## 4. 事業の課題・問題

事業の課題・問題
<p>①定員を越える事業がある一方で、青少年などの事業で受講者・参加者が定員に満たない事業がある。市民の学習要求と社会が求める課題とを再度検討し、公共としてバランスの良い相互学習活動に繋げていきたい。</p> <p>②講座内容などから事業実施の場所、時間に偏りが生じている。いつでも、どこでもの部分に改善が必要。学習要求から公民館と移動公民館とで同様の事業実施を図るなど市内公共施設を利活用した事業展開を実施していきたい。</p> <p>③ホームページを作成し、より広い講座情報を発信していきたい。</p>

## 5. 評価

評価
<p>① 青少年向の事業としては良い企画があると思うが、今一つ人が集まっていない。学校との連携をより一層図る必要がある。</p> <p>② 日野・高幡・程久保地区に対し、豊田・旭が丘・平山地区の開催が少ないが、市内4拠点の開催をもっと平均化すると良いのではないかと。また、移動講座で過疎地の補完をしたらどうだろうか。市民アンケートの結果、ダントツで健康・スポーツの要望が多いが実態は少ないようだ。</p> <p>③ バラエティに富んだ事業が行われていて良いと思います。世代を超えた交流ができる良い企画があると思います。</p> <p>④ 絞った事業でよいので、公民館基本構想の目指す市民像を前提とした市民の要求課題と社会の必要課題をつなぐことを試みたい。目的をもった事業取り組みが欲しい。この施策ではカルチャーセンター等民間有料講座との違い明確にすることも重要な課題と思われる。</p> <p>⑤ 全体的にはいい内容の企画が多かったと思う。受講者数もおおむね納得のいく数字である。子ども向け事業では、活動中のサークルと子どもたちを結びつけようという発想がよかったと思う。幾つかの事業が何年も取り組まれているものなので、そろそろ自主サークル化を旨ざしたらどうだろうか? また、人集めに工夫が必要な事業もあった。我々を取り巻く諸問題はもっと多様であり、従って学ぶべきテーマももっと広がりがあっていいと思う。公民館の事業だからこそ、必要とあらば受講者数に縛られない講座が企画されていいと思う。</p> <p>⑥ 20の講座のうち、いくつかの講座に市民参画の方式を取り入れ事業展開を図って実施したことは、市民の意見、希望等を知る機会となるため評価できる。</p> <p>⑦ 各年代ごとに楽しい事業が出来ていると思われます。</p> <p>⑧ この重点施策は、公民館事業のすべてに通底するねらいである。それだけにねらいや焦点を絞った企画も大切となろう。逆にねらいが不明確だとすべてここに入れてしまうことになりがちだが、映画から家族問題をテーマとするなら(5)の「安心・安全」事業の企画とし、現代の家族問題(核家族化、孤独死等)を考える継続事業になろう。市民大学は、参加人数も一定程度集まっているので、講座を多様化してもよいのではないかと。</p> <p>⑨ バラエティに富んだ事業が行われた事は評価できる。青少年の講座は、土曜日に行っているにも関わらず参加者が少ないのはPR不足か。わくわく学習術は参加者が多いのは時期が良いのか、比較検討の必要を感じます。実施場所の偏りをなくす様さらに努力をして欲しい。</p> <p>⑩ 年齢も幅広く工夫・企画されていると思います。集客数の多いものばかりが良いわけではないのですが、講座ごとにアンケートで確認していますか。若い母親向けの事業がないように思います。</p>

# 公民館施策・事業評価表(2)

22年度

## 1. 基本施策名

基本施策名	(2) 誰もがともに生き学びあう機会を保障し、相互理解の推進に努める。	施策・事業開始年度	平成	
		21	年度	

## 2. 取組事業の概要

取組事業の概要	
事業の内容	「障害者青年・成人学級」「国際友好講座」「男の料理 酒の肴作り講座」「110cmの目線～車椅子の高さから見える日本とオーストラリア」等12講座を開催した。詳細は日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料の『(2) 自主的な地域づくりを進めるための各種事業の展開を図る』に記載。

## 3. 事業の成果・自己評価

(1) 成果・評価	
障害者少年学級は保護者と学生ボランティアを中心に学級運営を行い、集団活動からの社会性を学ぶ良好な機会となっている。障害者青年学級・成人学級は障害者、健常者が共に学級生としてノーマライゼーションの基盤づくりを目指し、いろいろな場面で関わることによって共に成長する成果は大きいものとなっている。また、国際友好講座は習俗や習慣の違いを越えて一緒に講座を受講し、お互いの違いを感じ、理解するのに役立つものとなっている。そのほかの講座でも相互理解を中心に据えた事業展開が行われた。	

## 4. 事業の課題・問題

事業の課題・問題	
障害児・者関連の学級では、ノーマライゼーションの基本となる対等の市民として相互に見つめる目、理解しあう心をもつことを認識させる必要がある。また、国際理解では、習俗・習慣の違い等を相互に理解しながら学び合う場づくりを構築をする必要がある。	

## 5. 評価

評価	
<p>① 国際理解関係の講座はおおむね良好である。</p> <p>② 障害者教育とか国際交流講座において、個々には成果が出ていると思うが、関係者達の枠にはまっていると言う事はないのか。一歩進めて、障害者・健常者・外国人・市民合同の交流講座らしきものもあってもよいのではないか。</p> <p>③ 有意義な事業が行われていると思います。今後は世代や立場の違う人たちも、共に交流できるような場を作っていくだけでいいかなと思います。</p> <p>④ 他の重点施策(1)、(3)、(4)、(5)等の事業との交流、相互理解を一つでも、二つでも可能な事業から図ることを試みたい。</p> <p>⑤ 事業によっては自主サークル化を進めてはどうだろうか。</p> <p>⑥ 障害児少年学級は保護者とともに社会性を学ぶ良い機会となっているものと考えられる。また、障害者青年・成人学級は、障害者、健常者がともに、お互いを理解し成長することができ、継続性は高く評価できる。</p> <p>⑦ ノーマライゼーションの普及や外国人のために継続してきた努力には、敬意を表したい。日野市に住む外国人との交流企画も素晴らしい。外国人同士の交流サークルが公民館を核としてできたらと思う。</p> <p>⑧ 障害者、外国人などの事業の内容は評価できる。しかし男女平等での視点を考えた講座が少ない様に思う。「共に生き学びあう機会と保障」とあるが高齢者を含めた弱者の地域格差をもっと解消すべきである。</p> <p>⑨ 国際色もあり内容も大変良いと思います。成人対象でも若い母親に向けた内容がないように思います。子育て中の母親の講座は難しいでしょうか。</p>	

# 公民館施策・事業評価表(3)

22年度

## 1. 基本施策名

基本施策名	(3) 心身共に健やかに生きることの素晴らしさを理解できるような事業の展開を図る。	施策・事業開始年度	平成
			21 年度

## 2. 取組事業の概要

取組事業の概要	
事業の内容	「日野のブランド再興～東光寺大根」「ウォーキングを楽しもう」「素敵に生きるオシャレ講座」等7講座を開催した。詳細は日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料の『(3) 心身共に健やかに生きることの素晴らしさを理解できるような事業の展開を図る』に記載。

## 3. 事業の成果・自己評価

(1) 成果・評価
体を健やかに保ち生きる方法のとして高齢者向けに「ベースボールを楽しもう」では講座終了後既存サークルに入会され継続が多かった。事業主旨にかなうものであった。また、「ウォーキングを楽しもう」参加者は、市内の名所や自然を満喫しながら自分らしい歩き方を学ぶことができた。地域と食物に着目した講座では、農業に対する理解や地域食材への理解につながった。さらに、心の健やかさを保ち促進するため素敵に生きるオシャレ講座や映画で行い、参加者が「飾る」の受容性などを認識できた。

## 4. 事業の課題・問題

事業の課題・問題
概ね良好に実施できている。同様の事業を継続的に事業実施していきたい。

## 5. 評価

評価
<p>① 今、流行りのダンス、食、ウォーキングなどは良好である。</p> <p>② 講座設置希望の第1位が健康・スポーツであるにもかかわらずスポーツは野球・ダンス・ウォーキング位で、公民館利用者の0.4%程度と低い。高齢者でも無理なく出来、参加することにより話相手が増えるようなものがあると良いと思います。(輪投げ、吹き矢。グランドゴルフ等)</p> <p>③ アンケートによる市民の関心が最も高い分野ですので、さらに内容が充実できると良いと思います。</p> <p>④ カルチャーセンター、スポーツセンターとの違いを明確にだし、社会性を追求する事業を数少なくとも追求したい。</p> <p>⑤ どの講座も受講者数は納得できるものであり、興味深い講座が多い。講座は自主サークルが出来たのだろうか。もしそこまで展開できたのであればたいへんすばらしかったと思う。</p> <p>⑥ 高齢者向けの講座「ベースボールを楽しもう」では、講座終了後、既存のサークルに入会し、継続された方が多かったことは重点事業の目的である心身共に健やかにいきることの素晴らしさを理解できることにつながっていると考えられ、評価できる。</p> <p>⑦ 事業数は少ないが楽しいメニューがあってよかった。</p> <p>⑧ 公民館の基本構想・計画策定の際とったアンケートでは、市民の関心の第1位は健康、スポーツに関連したものである。もう少し多様な企画を望みたい。サークル団体との連携企画を考えてはどうか。会場が中央線側に偏っているのも気になる。南平体育館の活用もあってよいのではないかと。</p> <p>⑨ 事業内容に工夫が見られ評価できる。食育推進、地産地消の事業は、自分達の地域を知り守っていくという観点からもとても大事な事業ですので継続して欲しい。</p> <p>⑩ 年齢が幅広くバラエティーに富んで大変良いと思います。</p>

# 公民館施策・事業評価表(4)

22年度

## 1. 基本施策名

基本施策名	(4) 自然と人間との共生・人間相互の共生をはかるような事業を展開する。	施策・事業開始年度	平成	
			21	年度

## 2. 取組事業の概要

取組事業の概要	
事業の内容	「今年こそ！夏は涼しく緑のカーテン」「そうだったのか！地球の環境」「冬の里山へ行ってみよう！」「ひのっ子シェフコンテスト」等7講座を開催した。 詳細は日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料の『(4) 自然と人間との共生・人間相互の共生をはかるような事業を展開する』に記載。

## 3. 事業の成果・自己評価

(1) 成果・評価
体験学習、レクチャー、実践事業、等のいろいろな手法で子どもから高齢者まで地域環境への理解と持続可能な社会の必要性を啓発することができた。

## 4. 事業の課題・問題

事業の課題・問題
田んぼの学校を除いて、事業の作り込みと集客の工夫が必要である。

## 5. 評価

評価
<p>① 東日本大震災後の環境との共生は大きな課題である。より一層の充実が望まれる。</p> <p>② 田んぼの学校は、自然とのつながり食育の大切さを身に付けさせるのに非常に良い講座である。畑の学校もやったらどうだろうか。エコ意識への関心を高めるためにゴミ焼却場、埋立地の説明見学会を実施してはどうだろうか。</p> <p>③ アンケートによると市民の関心が高い分野であるのに、参加者が少ないものがあるのは残念です。PRの方法などをより工夫していただければ良いと思います。</p> <p>④ 環境共生部、産業振興課等の事業との協働、役割分担をする必要がある。</p> <p>⑤ 全体的には受講者は少なかったけれど、我々にとって取り組む必要性のある講座が企画されていたと思う。広報活動にひと工夫必要だったのかな？</p> <p>⑥ 自然と人間との共生を考える上で、「夏は涼しく緑のカーテン」は暑い夏の対策として、エネルギー削減にもつながる取組であり評価できる。受講者については、子どもから高齢者まであらゆるライフステージの人々が一緒に取り組む事業展開も望まれる。</p> <p>⑦ 緑のカーテン時代の先取り・エコ・身近な動植物の観察よい取り組みです。</p> <p>⑧ 対象者が、青少年から成人まで広がっておりまた、会場も市内の各所で行われていて充実した取り組みとなっている。開校式の入場者が少なかった講座は募集方法に問題がないか、講座園もののあり方に関わる問題なのか分析してほしい。</p> <p>⑨ 環境講座は内容は有意義なのに参加者が少ないのは残念です。しかし参加者が少なくても公民館だからこそやらなければならない事業は継続すべきです。さらに関係部署とも連携して、市民に啓発する講座を期待します。</p> <p>⑩ 企画は大変良いと思いますが、参加者が少ないのは残念に思います。アンケートの感想はどうなのでしょう。PR方法、内容によっては合同はどうでしょうか。</p>

# 公民館施策・事業評価表(5)

22年度

## 1. 基本施策名

基本施策名	(5) 安心できる日野市・安全な社会を旨とした事業を展開する。	施策・事業開始年度	平成	
			21	年度

## 2. 取組事業の概要

取組事業の概要	
事業の内容	犯罪被害者支援講座」を開催した。詳細は日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料の『(5) 安心できる日野市・安全な社会を旨とした事業を展開する』に記載。

## 3. 事業の成果・自己評価

(1) 成果・評価
市民の方々に犯罪の二次被害等を理解していただくための手助けとなった。

## 4. 事業の課題・問題

事業の課題・問題
重いテーマではあるが、犯罪被害についての理解者を増やすために事業構築を継続したい。

## 5. 評価

評価
<p>① 講座としては重要なテーマだが、一般向けには重い感じがする。もっと身近なテーマも良いのでは？</p> <p>② 安全・安心を旨としているわりに1講座は淋しい。このようなジャンルの講座は、4拠点で開催すべきものと思います。</p> <p>③ 防災への関心も高まっていると思われ、もう少し内容の充実が望まれます。</p> <p>④ 防災安全課、地域協働課の事業との協働、役割分担をする必要がある。</p> <p>⑤ 受講者数は少なかったようであるが、必要な講座であり、このような講座はこれからも実施してほしい。公民館でなければ出来ないだろうから。</p> <p>⑥ 犯罪被害者支援講座の取組は安心できる社会を目指した事業であるため、今後も同様な事業の展開が期待される。</p> <p>⑦ 電力節電についての講座を来年度は考えてほしい。自転車の無灯火事故防止についても</p> <p>⑧ ここでの事業が一つだけというのは、おかしい。整理に仕方に問題がある。「犯罪被害者・・・」はもちろんであるが、他の項目の事業でここに入れるべきものが多い。インターネットやパソコンのセキュリティ問題、老後の備え、市町村財政等は、現代的課題として位置付けるべき事業。安心・安全は、防犯だけに限定すべきでなく、広くくらしの中にひそむあるいは顕在化している社会的問題を取りあげてほしい。消費者問題、児童の交通安全問題、自然災害等取りあげねばならない問題は多い。庁内他部門との連携を深めてほしい。</p> <p>⑨ 犯罪という重いテーマだが被災者支援に視点を持った所を評価する。今後は大震災などを想定して防災時の地域連携などを考慮した事業も必要である。</p> <p>⑩ 防災を考える事業も必要と思います。高齢者や若い母親が安心して生活し、子育てができる環境づくりを考える事業を他の課と連携してはどうでしょうか。</p>

# 公民館施策・事業評価表(6)

22年度

## 1. 基本施策名

基本施策名	(6) 日野市をふる里として生きていけるような、地域の伝統と文化の理解を深める事業を展開する。	施策・事業開始年度	平成
			21 年度

## 2. 取組事業の概要

取組事業の概要	
事業の内容	「ふる里日野市に生きる～平山季重とその時代」「三沢十騎衆と地域の史跡めぐり」等4講座を開催した。詳細は日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料の『(6) 日野市をふる里として生きていけるような、地域の伝統と文化の理解を深める事業を展開する』に記載。

## 3. 事業の成果・自己評価

(1) 成果・評価
地域の歴史を講座や散策等の実践を交えて実施し、わが郷土についての理解を深めることができた。

## 4. 事業の課題・問題

事業の課題・問題
地域伝承等を世代を越えて行っていくこと。また地域の食文化等の伝承も課題となる。

## 5. 評価

評価
<p>① 歴史関係は人気があるので継続を。</p> <p>② 日野の歴史に関心を持ち理解することが大切であり、もっと講座数を増やしても良いのではないかと。また、講義のみでなく、実際に散策している事はより理解を深め、興味を持つ事になったと思います。</p> <p>③ 出張講座の開催により「自分の地域の歴史を知りたい」という要望に応えることができたことを評価します。児童も参加できるような事業があればなお良いと思います。</p> <p>④ 地域協働課、郷土資料館との協働、役割分担をする必要がある。</p> <p>⑤ 日野の歴史を知ることは、日野をふる里とするために必要なことであろうと思う。特に先祖代々の地に住んでいる人々にはそうであろう。しかし新しく日野に移り住んだ人々にとっては現在の日野、つまり日野を今後自分のふる里としたいのであるから、そういう意味では、「ふる里日野 再発見!」「ふるさと日野あれこれ」などの企画が入っていたのはよかったと思う。</p> <p>⑥ 日野市の歴史と伝統文化を市民が深く理解できる事業が展開できたものと考えられる。</p> <p>⑦ 平山季重とその時代・挨拶から交渉スピーチまで・納得する会議の進め方</p> <p>⑧ 公民館の基本構想・計画策定の際とったアンケートによると8割を超える市民が、今後も日野市に住みたいと応えている。郷土への帰属意識は高いものがある。「平山季重」「三沢十騎衆」の企画は、高く評価したい。高幡不動尊、百草園関係の歴史も掘り起こせるのではないかと。郷土資料館との連携を図りたい。衣食住のくらしに残る・残したい伝統、伝承とくに農業生産物(多摩川梨)栽培技術を農家に聞く、多摩川・浅川に関わる河川文化についても調べてはどうか。「東光寺大根」、「日野産小麦」講座は、ここに整理されてよいのでは。対象が一般、成人、高齢者だったが、次代を担う子ども向け企画も必要。会場設定も多様化してきている。</p> <p>⑨ 各講座の内容、集客数、実施場所など評価できる。</p> <p>⑩ 大変いいと思います。</p>

# 公民館施策・事業評価表(7)

22年度

## 1. 基本施策名

基本施策名	(7) 市民が日野市に新しい文化を育むような事業を展開する。	施策・事業開始年度	平成	
			21	年度

## 2. 取組事業の概要

取組事業の概要	
事業の内容	「バラエティサロン」「リズム感育成教室」「キッズゴスペル」「心をあわせてハーモニー～ハンドベル講座」「ショパン生誕200周年祭 ～まるごとショパン満喫」等17講座を開催した。詳細は日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料の『(7) 市民が日野市に新しい文化を育むような事業を展開する』に記載。

## 3. 事業の成果・自己評価

(1) 成果・評価	
<p>ほぼ毎月、バラエティサロンを行い、市民を中心とした世界の音楽演奏の鑑賞を通じて地域の新しい文化の創造・伝播に寄与できた。また、子どもたちによる演奏なども行った。他の事業でも楽器の演奏を通じて、音楽の楽しさを味わった。14回続いているアートフェスティバルでは環境に配慮しながら実行主体に市民実行委員会によって積み上げられた有効な事業である。</p>	

## 4. 事業の課題・問題

事業の課題・問題	
<p>個々人の趣味でなく、文化として根付かせる工夫が必要。アートフェスティバルの一部ブース（手作り）の充実。</p>	

## 5. 評価

評価	
<p>①日野市の新しい文化 → 音楽文化を育む方針のように思えてしまう。もっと広いテーマで取り組めると良いのでは。</p> <p>②市に関係のある演奏家を迎えたバラエティーサロンが毎月開催されており、音楽に親しむ機会が定着しているようだ。</p> <p>③バラエティサロンの巡回開催は、今まで公民館を利用したことのなかった人たちの参加が増えて、効果があったと高く評価します。</p> <p>④絞った事業でよいので、公民館基本構想の目指す市民像を前提とした「新しい文化」を考え、作り出していく姿勢を出した企画が欲しい。</p> <p>⑤バラエティサロンは日野市に関係のある演奏者を迎えての企画を続けており、それ自体は素晴らしいことだとは思いますが、集客にひと工夫ほしいところである。</p> <p>⑥音楽、アート、映画など様々な文化事業を展開することによって市民があらゆる文化に接する機会ができた。⑦バラエティサロンの内容が良かった</p> <p>⑧バラエティサロンは、日野市在住のアーティストを多く活用し、対象も青少年に配慮した企画となっていた。日野市市民オーケストラとの連携を図ってはどうか。オーケストラだけでなく、室内楽を企画すれば、中央公民館のホールも利用できる。</p> <p>⑨事業内容、集客数、場所共に評価できる。今後はバラエティサロン（12月）（3月）の様に、地域の新しい担い手を育てたり、出演した演奏者で新たに結成された人たちを支援し、さらに発展させる為に継続して欲しい。リズム感育成教室は内容が良いので集客の為に工夫して再チャレンジして欲しい。</p> <p>⑩内容、対象、会場ともに大変良いと思います。</p>	

# 公民館施策・事業評価表(8)

22年度

## 1. 基本施策名

基本施策名	(8) 憲法や平和・民主主義を地域にいかせるような事業の展開を図る。	施策・事業開始年度	平成	
			21	年度

## 2. 取組事業の概要

取組事業の概要	
事業の内容	「8月ににながあつた～次の世代に伝える戦争と平和」「平和アニメ映画会と紙芝居の読み聞かせ」、「公民館映画会 干羽づる」等8事業を開催した。詳細は日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料の『(8) 憲法や平和・民主主義を地域にいかせるような事業の展開を図る』に記載。

## 3. 事業の成果・自己評価

(1) 成果・評価	
市民の方々からは継続して欲しい事業である。との評価をいただいている。また、児童館を巡回した「平和アニメ映画会と紙芝居の読み聞かせ」においては、平和の尊さ、安心できる社会の構築の必要性を子どもたちに伝えることができた。	

## 4. 事業の課題・問題

事業の課題・問題	
映画を見た市民の方々やアニメを見た子どもたちが、平和や安全・安心の大切さをどのように感じたかを広く市民に伝える手段について検討が必要。	

## 5. 評価

評価	
<p>① 平和 ⇄ 戦争の構図になってしまうのは仕方がないが、もっと身近な憲法問題や民主主義のテーマがあるとより一層充実すると考えられる。</p> <p>② 一般市民からみれば関心が低い項目であるが、必要なものである。受講者数からも解るように、映画に頼るのではなく、体験談にも力を入れるとより効果があると思います。</p> <p>③ 児童館へ出向いて行くなどの工夫で多くの子供たちに参加してもらえたこと、また「平和のつどい」への参加者も増えたことなど高く評価します。催しの報告や参加者の感想などをホームページで市民に伝えるなどはいかがでしょうか？</p> <p>④ 憲法や平和・民主主義を地域に活かすことは公民館活動のベースであり、重点施策(1)～(7)の事業への浸透を考慮したい。</p> <p>⑤ 公民館映画と平和を結びつけて実施するなら映画の後に講座を組んだり討論会を行ったりする事が必要。過去の戦争だけでなく世界各地で現在も行われている戦争や、それによって生じる貧困や難民などに目をむけさせて、平和のありがたさを気付かせる必要もあるのでは。</p> <p>⑥ 平和だけでなく、冤罪なども社会的関心を持たれているので、人権問題に関する講座もあっていいと思う。我々は半世紀以上もの間、平和の大切さを訴えるために戦争の悲惨さを取り上げてきたと思う。しかし未だ世界から戦争は無くなっていないし、日本自体が世界でも有数の軍事大国であるという現実がある。戦争の悲惨さだけから平和の大切さに迫るのではなく、国際政治や世界経済のメカニズム・軍と軍事産業との癒着・民族問題や宗教問題などなど、いろいろな切り口から平和を考える講座が企画できないだろうか？</p> <p>⑦ 民主主義の根幹である選挙についても講演会等を考えていただきたい。</p> <p>⑧ 市民の要求課題と社会的・現代的課題との調整は、公民館事業において苦慮するところであるが、「(8) 憲法や平和・民主主義を地域にいかせるような事業の展開を図る」のねらいを、よく踏まえた企画となっている。事業数は6事業と多くはないが、社会の変化、国際的、地球的課題をキャッチする敏感なアンテナを張り巡らして、現代的課題として提示していくことが求められている。今後は、危機管理(自然災害、原発問題、エネルギー問題)をテーマにすることも考えられる。</p> <p>⑨ 公民館映画と平和を結びつけて実施するなら映画の後に講座を組んだり討論会を行ったりする事が必要。過去の戦争だけでなく世界各地で現在も行われている戦争や、それによって生じる貧困や難民などに目をむけさせて、平和のありがたさを気付かせる必要もあるのでは。</p> <p>⑩ 映画を観るだけでなく、その目的は何だったのでしょうか。どのように発展させたのでしょうか。平和等を考えるならニュースになっている事件等をテーマとするのも一考。</p>	



# 公民館施策・事業評価表(9)

22年度

## 1. 基本施策名

基本施策名	(9) 地域社会を活性化させる担い手となるリーダーの育成を推進するような事業を展開する。	施策・事業開始年度	平成	
			21	年度

## 2. 取組事業の概要

取組事業の概要	
事業の内容	「ファシリテーター入門講座」「公民館大掃除」[陶芸連絡会]等7事業を実施した。詳細は日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料の『(9) 地域社会を活性化させる担い手となるリーダーの育成を推進するような事業を展開する』に記載。

## 3. 事業の成果・自己評価

(1) 成果・評価	
参加者同士が話し合うことで地域を活性化させるための視点を掴んだり、話し方のテクニックとその実践によって個々人のコミュニケーション能力が向上した。陶芸連絡会や公民館の大掃除を通じて利用者同士の交流が図れた。	

## 4. 事業の課題・問題

事業の課題・問題	
講座に参加した新たな市民の活躍の場の提供。 市民参画の企画と公民館直営の講座とのバランス調整。	

## 5. 評価

評価	
<p>① リーダー性は立場によって発揮される側面もあるので、どんなリーダー像を目指し、内容をプログラミングすると良いのでは。</p> <p>② ファシリテーター入門講座等有意義な講座を受講し個人としての能力は向上するものと思われるが、これが地域社会活性化のリーダーに成り得たかは疑問である。受講後のフォローが必要ではないか。</p> <p>③ 講座で学んだことを、地域に還元できる場があれば、なお良いと思います。</p> <p>④ リーダーあいの育成は活動の中で必要からなされるのがベースと思われる。これを基本に企画したい。公民館基本構想を再確認することから再検討したい。</p> <p>⑤ 公民館まつりやアートフェスティバル、自主サークルの運営などなど、リーダー養成の現場はいたるところに転がっていると思う。それらをリーダー養成の事業にとりこんでいけばおもしろい講座が色々考えられるのではなからうか？</p> <p>⑥ ひの市民大学の企画運営を市民が中心となっている点は評価できる。委員の年齢層の幅ならびに人数の増加が期待される。</p> <p>⑦ リーダーの育成の面では、「ファシリテーター入門講座」等は、格好の企画である。ここは、さらにリーダー発掘をどのように図っていくのかが問われている。公民館リーダーの高齢化の中で、今後の公民館活動の浮沈に関わる課題である。</p> <p>⑧ リーダーの育成としての講座は2つしかないし、場所も同じ平山に片寄っている。大震災などで地域力が必要と実感している時なので、自治会等にPRしてリーダーの育成を実施する事が望ましい。</p> <p>⑨ 今回の震災が特に気になります。自治会等と連携をとり地区センターを利用して事業が考えられないか。地域に若い人を育てる方法が考えられないでしょうか。</p>	

# 公民館施策・事業評価表(10)

22年度

## 1. 基本施策名

基本施策名	(10) 地域や日野市民の生活に根ざした諸問題を取り上げた事業を展開する。	施策・事業開始年度	平成	
			21	年度

## 2. 取組事業の概要

取組事業の概要	
事業の内容	「ニコニコさわやか生きがいフォーラム～マイペースで仲間作り」「老後の備えを万全に！～年金から遺言まで～」「公民館映画会企画運営委員会」「高齢者市民企画会議」等16事業を実施した。詳細は日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料の『(10) 地域や日野市民の生活に根ざした諸問題を取り上げた事業を展開する』に記載。

## 3. 事業の成果・自己評価

(1) 成果・評価	
地域での生活に根ざした課題であるインターネットの使い方や市民による企画運営委員会で選定した課題や話題をテーマに学びあい、映画の面白さを知り、また映画の中から生活に根ざした課題を考える機会を提供してきた。さらに公民館だよりの編集を通じてサークルの紹介や身近な風景を掘り起こしている。	

## 4. 事業の課題・問題

事業の課題・問題	
生活に直結する課題や問題をテーマとしているだけに広く世代間で話し合いや交流ができるような参加者を増やす工夫が必要となっている。	

## 5. 評価

評価	
<p>① 講座としては多岐に渡る内容で充実している。後は、不易と流行をどう捉え講座を設定していくかを考えていけば、公民館の使命は果たせると考える。</p> <p>② パソコンの講座をもっと増やせると良い。</p> <p>③ 色々な事業が行われていて良いと思いますが、PRの方法を工夫するなどして、さらに充実できると良いと思います。</p> <p>④ 企画側に問題意識の整理そして事業の目的の明確化が必要。</p> <p>⑤ 受講者の少ない講座もあるが、必要性が感じられる講座が取り入れられており、良しとすべきだと思う。欲を言えば広報活動にひと工夫必要だったのだろうか？</p> <p>⑥ 市民の生活に根ざした諸問題を取り上げるとともに、それを解決につなげる事業であることより評価できる。</p> <p>⑦ 公民館事業そのもののあり方を考え、持続可能な公民館活動への展望を模索する場である。日々の事業をこなすだけでなく、将来の公民館はどうあるべきか、施設、連携、市民参画等のあり方を検討する時間と場の設定が求められている。映画会は、それぞれのねらいに対応した項目に移す必要がある。映画会の企画運営委員会、高齢者市民企画委員会、各種連絡会等がこの項目に入る。市民大学企画・運営委員会もここ。</p> <p>⑧ パソコン、年金、市町村財政、マイペースで仲間作り等、講座は評価できる。高齢者だけでなく生活に根ざした問題を取りあげるなら子育て中の母親を対象にした講座、カウンセリングや精神面の支えとなる講座も取り上げて欲しい。</p> <p>⑨ 人気があった講座等は団塊の世代の人たちの今後の生活に直結するテーマだったのように思います。</p>	

平成21年3月31日

制定

(目的)

第1条 この要綱は、社会教育法(昭和24年法律第207号)第32条に規定する、公民館の運営の状況に関する評価等の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

(点検及び評価の対象)

第2条 日野市中央公民館(以下「公民館」という。)は、毎年1回、公民館の運営状況について評価を行う。

(評価の方法)

第3条 公民館は、公民館運営審議会の意見を聞きながら、評価を行うものとする。

(教育委員会への報告書の提出)

第4条 公民館は、評価に関する報告書を毎年度作成し、教育委員会に提出する。

(評価結果の公表)

第5条 公民館は、評価の結果を市民に公表する。

(評価結果の活用)

第6条 公民館は、評価の結果に基づき、その運営の改善に努めるものとする。

(庶務)

第7条 評価に関する庶務は、公民館管理係において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の施行に関し必要な事項は公民館長が別に定付則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策 (1)市民が楽しく学び、集って生きることの素晴らしさを実感できるような事業の展開を図る。

事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
1 サロン・ド・俳句	俳句を作り、作品を講座で発表することにより、他の参加者からの意見ももらい、俳句作りの基本を学ぶ。従って、この講座には特に講師は置かない。また、俳句の題材として発表された花鳥風月や地域の話について知識を深める。さらに、俳句を通して講座参加者の交流を深める。	高齢者	中央公民館 高幡台分室	4/1、5/6、6/3、 7/1、8/5、9/2、 10/7、11/4、12/2、 1/6、2/3、3/3 毎月 第一木曜 14:00～ 16:00	12回	設定なし	180人
2 川柳入門講座	川柳を作るコツを講師に教えてもらい、常に世の中の動きに注意を払う目をもちながら、誰でも川柳が気軽に作れるようにする。俳句は花鳥風月を詠むものであり、反面、川柳は人の心を詠むものということを理解しながら、川柳の基本に触れていく。また、川柳を通して講座参加者の交流を深める。	成人	福祉支援センター	8/27、9/3、9/24、 10/8、11/5、 11/12、11/26、 12/3、12/17 金曜 18:30～20:30	9回	20人	110人
3 おいしいケーキ作り講座	ケーキ作りのノウハウを教えてもらい、参加者同士の交流を図り、楽しみながらおいしいケーキを作る。講座終了後はサークル化を目指し、毎年10月に開催される高幡台分室まつりにサークルとして参加し、来場者にケーキを提供する。若い世代を超え、連帯意識を持って地域に貢献できることをめざしたいという市民が増えてきている中でケーキ作りを通してこれらのことを実現していく。	成人	中央公民館 高幡台分室	2/22、3/8、3/22 火曜 13:30～15:30	3回	20人	70人
4 子どもお楽しみ料理教室	講師の指導のもと、公民館高幡台分室を利用しているサークル「男の料理塾」のメンバーが子ども達と一緒に料理を作る。核家族化により、自宅に高齢者がいない子どもが多い中、食事を通じて子ども達と高齢者の交流を図る。料理の種類は子ども達が楽しく作れて、おいしいものとする。	青少年	中央公民館 高幡台分室	2/26、3/5、3/12 毎土曜 10:00～ 12:30	3回	20人	71人(小学生及び大人)
5 ゆかたの着付け教室	ゆかたの着付けを通して伝統文化に触れるとともに、その利点を見直し、夏まつりや花火大会等で着用する機会を増やすことを目的とする。	成人	平山季重ふれあい館、中央福祉センター	7/17、24毎土曜 10:00～12:00	2回	20人	19人
6 公民館映画会(11月) 「ノちゃん雲に乗る」	昭和30年頃の家族の有りさま、一家の家長としての父親や母親の優しさ、両親を尊敬する子どもたちの有りさま、学校での遊び等を偲ぶことにより、あらためて今日の家族を考えることを目的とした。	成人	福祉支援センター	11/27(土)①10:00② 14:00	2回	60人	60人
7 城郭～城をより広くより深く知ろう!	城を切り口に、その時代時代における城の立地、目的、特徴、城を取り巻く状況等の城郭発達史を多角的視点で考察する。	成人	中央公民館 ほか	6/5、12、20、26、 7/3、10 毎土曜 (6/20のみ日曜) 14:00～16:00	6回	30人	249人
8 インターネット入門講座「わからないことは、パソコンで調べてみよう」	インターネットの初歩を学ぶとともに、インターネットを容易に行うことがどれほど恐ろしいか等、そこに潜む危険性やセキュリティについても学ぶ。	成人	豊田駅北交流センター	10/19(火)、21 (金)、26(火) 19:00～20:30	3回	15人	44人
9 春休み・小学生集まれ! わくわく学習術	ふだん学校の授業ではあまり体験できないようなことを実験などにより学んでもらうとともに、学年を超えた異年齢との交流を図ることを目的とする。	青少年	福祉支援センター 公民館高幡台分室	3/29(火)、30(水) 10:00～15:30	2日	20人	43人
10 クラシック講座～音楽よもやま話	身近なところで音楽芸術・文化に触れ、クラシック音楽の楽しさを知ってもらう。『作曲家・楽譜・楽器』をテーマに、時代背景・作品の構成を学ぶ。講義とともに曲の聴き比べや曲の中に隠れた旋律やリズム等を聴き込む。	成人	中央公民館	6/24、7/8、22、8/5、 26、9/9 いずれも木曜 14:00～15:30	6回	70人	351人
11 工夫とアレンジで素敵な料理「初心者簡単料理教室(夜間コース)」	忙しくて時間がない料理を作る機会が少ない人向けに、惣菜や缶詰を利用した簡単で作れる料理を学ぶ。『料理』を通して、地域で同世代の仲間との交流を深める。	成人	中央公民館	9/2、16、30、10/14、 28、11/11、25、12/2 いずれも木曜 19:00 ～21:00	8回	20人	76人
12 旬の会津を楽しむ～手打ちそば体験教室	新選組を通して関りの深い地域との交流を図ることを目的に実施し、手打ちそば体験を通して、新選組で縁のある会津若松市との交流を図る。	成人	中央公民館	11/21(日)①11:00～ 14:00②14:30～17: 30	2回	30人	22人
13 うたごえひろば	歌を通して心身をリフレッシュし、健康を促進するとともに仲間作りをする。	高齢者	中央福祉センター	4/24、5/29、6/26、 7/24、9/25、10/7、 11/27、1/22、2/26、 3/26 毎土曜14:00～ 16:00	10回	80人	691人
14 遊友子ども将棋道場	歴史ある将棋の楽しさを体験しながら友達作りの場を、また、社会性を身に付ける。	青少年	中央公民館	4/10、5/8、6/12、 7/10、9/11、10/2、 11/13、12/11、1/8、 2/12、3/12 毎土曜 9:00～12:00	11回	参加自由	63人
15 夏休み小学生集まれ! わくわく学習術	異年齢の友だちと集い、同じ場所で「学び」の充足感を、また、地域社会の中で成長する子どもたちが、お互いを認め合い尊重し、育ち合いの「面白さ!素晴らしさ!」を体験する。	青少年	中央公民館	7/28(水)、29(木)、 30(金)9:00～15:00	3回	15人	69人
16 森の時計づくり	都市空間に残る豊かな自然の大切さを考えるきっかけに伐採されたケヤキの有効利用を図りつつ、お友だちと作る時間を共有する楽しさを実感す	青少年	中央公民館	11/27(土) 13:00～ 15:30	1回	15人	7人

日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策 (1)市民が楽しく学び、集って生きることの素晴らしさを実感できるような事業の展開を図る。

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
17	カーデザイン教室	日野自動車のデザイナーとイメージした車のクレイモデルを作り、「ものづくり」の楽しさを体験する。	青少年	日野自動車	2/5、12、26 毎土曜 9:30～0:30	3回	15人	23人
18	3D立体・写真・アニメ～映像ってどうなっているの？	3D映像の仕組みを学び、科学の「面白さ」を体験しながら、学区・学年を超えての友だちづくりと共に学ぶ楽しさを体験する。	青少年	中央公民館	8/25(水) 10:00～15:00	1回	15人	5人
19	公民館映画会(10月) 「わが心の銀河鉄道～宮沢賢治物語」	厳しく豊かな自然に育まれていく人々の目を通して、心身共に健やかに生きるとは何かを問う。	成人	中央公民館	10/30(土)①10:00②14:00	2回	60人	61人
20	る～ぶ塾「初心者のためのデジカメ教室」	利用者相互の親睦を図り、利用者としての意識向上と公民館のより良い発展を目指すことを目的として活動している利用者交流会と公民館が共に企画し事業を開催し、利用者交流会各々が各サークルで学習し習得した知識を講座に活かす。	一般	中央公民館	4/11(日)13:00～16:00、17(土)10:00～15:00	2回	15人	35人
21	ひの市民大学専門教養学部西洋美術史「20世紀絵画入門・第3シリーズ」	20世紀絵画にはこれといった定義がなく、その定義がないのが20世紀絵画とも言える。ダリ、ミロ、カンディンスキー、クレーを取り上げ、彼らが絵画のみならず、どのように近代デザインに与えたのかを探る。	全市民	中央公民館	5/12～6/2 毎水曜 14:00～16:00	4回	70人	230人
22	ひの市民大学専門教養学部西洋美術史「印象派の宝庫：オルセー美術館(パリ)への招待」	フランス・パリにある知名度、人気度ともに高いオルセー美術館が収蔵している絵画を中心に紹介する。	全市民	中央公民館	10/6～10/27 毎水曜 14:00～16:00	4回	70人	272人
23	ひの市民大学実践女子大学連携講座 専門教養学部文学講座「中原中也を読む」	中原中也生い立ちやダダイズムとの出会いや東京時代を中心に学習した後に、詩や歌が生まれた背景を学ぶ。	全市民	中央公民館	11/6～12/11 毎土曜 10:00～12:00	6回	70人	129人
24	ひの市民大学実践女子大学連携講座 専門教養学部文学講座「和歌を詠む」	万葉集の出来た時代の歴史や背景と有名な歌人の歌の説明。	全市民	市役所505会議室	1/15～2/5 毎土曜 15:00～17:00	4回	70人	183人
25	ひの市民大学専門教養学部歴史講座「ヨーロッパ歴史散歩」	古代ヨーロッパの歴史や時代背景を考えるとともに、スライド(パワーポイント)を見て、世界遺産や建造物の優雅さ素晴らしさを知る。	全市民	中央公民館	1/28～2/25 毎金曜 14:00～16:00	4回	70人	292人
26	ひの市民大学専門教養学部歴史講座「多摩のむかし道と伝説の旅」	身近な多摩の歴史ある古道がどのような目的で使われているか、その周辺にまつわる伝説を聞き、実際に現地に向き確認する。	全市民	中央公民館	2/16(水)、2/23(水)、 3/2(水)、3/10(木) 14:00～16:00	4回	70人	230人
27	ひの市民大学専門教養学部日本仏教美術史「仏像に親しむ」	仏像の見分け方、各部の名称、また有名寺院の像を学び、作られた時代背景や魅力、秘められた謎を学ぶ。	全市民	中央公民館	3/4～3/25 毎金曜 14:00～16:00	4回	70人	477人

日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策 (2) 誰もがともに生き学びあう機会を保障し、相互理解の推進に努める。

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
1	障害児少年学級 (定例会、リトミック) 〈委託事業〉	障害があるために、校外生活での遊びや生活活動を通して得られる教育的刺激を受けにくい障害児に対し、大学生ボランティアや保護者の協力を受けながら、諸活動を通しての相互教育の機会を補填するために実施する。	義務教育年齢で、特別支援教育を受けている児童・生徒	中央公民館 ほか	土・日曜ほか	21回	設定なし	1,048人
2	国際友好講座 「みんなで歩こう！新選組のふる里〜外国人も日本人も一緒に」	日野市在住の外国人の方と市民が一緒に新選組のふるさとを歩き、地域の歴史や文化に触れながら、理解や交流を深めることを目的とする。	一般	中央公民館 ほか	10/17(日)10:00～13:30	1回	20人	14人
3	国際友好講座 「外国人と日本人と一緒に和食をつくらう」	国籍を超え、お互いに対する理解を深め、ともに暮らしやすい環境を地域に形成することを目的に国際友好講座を開催する。日野国際友好クラブの協力(通訳など)のもと、日野市在住の外国人の方と一般市民と一緒に協力しながら和食を作って会食し、それぞれの食文化や日常茶飯事などに触れながら、理解や交流を深める。	一般	中央公民館	11/12(日)10:00～12:40	1回	20人	18人
4	国際理解講座 「神秘的国カンボジア〜日本との関わり〜」	国籍を超え、お互いに対する理解を深め、ともに暮らしやすい環境を地域に形成することを目的に国際理解講座を開催する。今回は、日本の外務省が行っている各国1名留学生(カンボジア)に、母国カンボジアの魅力について語っていただくとともに、日本に期待することなど、その関わりについてもお話してもらい、相互の理解を深めることを目的とする。	一般	中央公民館	3/6(日)14:00～16:00	1回	50人	34人
5	男の料理 酒の肴作り講座	男性を対象とした料理教室のサークルや公民館講座がある中で、酒の肴づくりに絞った講座を開催する。男性が料理を作ることは男女平等の主旨に合致し、男性の自立の一助にもなる。講座で作る料理は季節に合わせたもので、誰でも簡単に自分で作れるものとする。料理を作りながら参加者同士の交流を図る。	成人	中央公民館 高輪台分室	9/8、9/22、10/6、10/20、11/10、11/24、12/8、12/22(水) 19:00～21:00	8回	20人	110人
6	障害者青年・成人学級 〈委託事業〉	障害者青年・成人学級は『健康な青年と触れ合う機会が欲しい』という障害を持った青年達の願いを実現するために、昭和50年に「日野市障害者青年学級」として誕生した。スローガンとして「ともに生き、ともに学ぶ」を掲げ、地域に根ざした活動続けている。	青年16～25歳 成人25歳以上	中央公民館 ほか	・青年学級運営委員会 毎週木曜 ・青年学級定例会 4月を除く、毎月第3日曜 ・成人学級定例会 4月を除く、月1回日曜	70回	設定なし	1,481人
7	日本語教室(委託)	日野市の外国人・帰国者を対象に日常生活に必要な日本語を指導する。	市内在住・在勤・在学・の外国人・帰国者	公民館ほか	4月～3月 ①(水)10:00～12:00 ②(水)19:00～21:00 ③(金)19:00～21:00	121回		1,350人
8	外国人のための家庭ごみの出し方	在日外国人が、地域に即した正しいごみの出し方を理解することにより、地域に溶け込める環境づくりを目指す。	市内在住・在勤・在学・の外国人・帰国者	中央公民館	1/26(水)10:00～12:00	1回	20人	19人
9	ウクライナの家庭料理を作って一緒に会食しませんか！	国籍を超え、お互いに対する理解を深め、ともに暮らしやすい環境を地域に形成することを目的とする。料理作りを通してその国の食文化に触れ、一緒に会食しながら相互理解と懇親を図る。	成人、市内在住・在勤・在学の外国人	中央公民館	2/13(日)10:00～13:00	1回	16人	18人
10	国際理解講座 激動する中国〜その背景と影響	少数民族問題や経済格差を内包しつつ世界第2の経済大国となった隣国中国と、今後の日本の立つ位置を探る。	成人	多摩平の森ふれあい館	6/5、6/19、7/4、7/17 いずれも土曜10:00～11:45	4回	30人	141人
11	110cmの目線〜車椅子の高さから見える日本とオーストラリア	脳性マヒによる歩行障害を持ち単身オーストラリアへ留学した娘と母の人生体験記。当たり前「生きる」とは何かを考える。	成人	中央公民館	7/3、10、17毎土曜10:00～12:00	3回	30人	42人
12	昔あそび体験道場	色々なものがすぐ手に入る今とは違い、自由に物が手に入らなかったときでも、子どもたちは、自分たちの遊びに工夫を凝らし遊びを通して社会のルールを学んできた。その時代の遊びを通し共に生きる大切さを知る。	青少年	日野宿交流館	8/28(土)15:30～17:30	1回	なし	約40名

## 日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策 (3)心身共に健やかに生きることの素晴らしさを理解できるような事業の展開を図る。

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
1	60歳以上の方集まれ！ 「ベースボールを楽しもう」	広いグラウンドを走りまわったり、大きな声で仲間とコミュニケーションを図ることによって全身の機能強化を図るとともに、無理せず楽しく汗をかいて、たまには飲み会もやって、みんなで親睦を深めることを目的とする。	高齢者	教育センター グラウンド	5/7、14、28、6/4、11、 18、25毎金曜10:00～ 12:00	7回	20人	95人
2	ヒップホップダンス～みんな で楽しく踊ろう♪	ヒップホップダンスの踊り方の基本を楽しく学び、技術の向上とともに、ダンスを通して異年齢の参加者の交流を図っていく。また、10月開催の高幡台分室まつりで練習成果を発表する。	青少年	中央公民館 高幡台分室	9/4、9/11、9/18、 9/25、10/2、10/9、 10/16毎土曜 14:00～ 16:00 10/23(土) 11:00～14:00	8回	20人	127人
3	日野のブランド再興～東光寺 大根	地元日野の伝統文化を知らない市民のために、東光寺干し大根を知っていただくとともに、環境の観点からも地産地消を考える。	成人	日野市新町5 丁目31-2ほ か	8/7 14時～15時30分 8/25、9/25 9時～11時 11/27 13時30分～17 時、28 9時～16時 1/15 10時～正午 原 則土曜 (8/25水曜、11/28日 曜)	6回	15人	65人
4	地粉(日野産小麦)でうどんを作 ろう	日野産農産物を利用した食育推進事業です。日野産小麦を使用したボランティア講師による手打ちうどん作りです。	成人	中央公民館	11/28(日)9:00～ 13:00	1回	16人	12人
5	ウォーキングを楽しもう	高齢者(概ね60歳以上)が気軽に参加して、気軽に参加して、心身ともに健康になることを目的に実施。正しい知識と動作等、自分にあった歩き方を身に着けます。	高齢者	中央公民館 他市内	3/9、16、23、30毎水 曜13:30～15:30	4回	30人	81人
6	素敵に生きるオシャレ講座「見 飾る・着飾る・言飾る」3つのポ イント	心身を「おしゃれ」に飾り、豊かに生きるための『方法』を学び、体験することで、健康づくりを図る。	高齢者	多摩平の森 ふれあい館	2/18、25、3/4、11、 18、25毎金曜、午前 10:00～11:30	5回	15人	132人
7	公民館映画会(3月) 「たけくらべ」	公民館文化事業として映画会を提供、多くの市民に鑑賞していただき、心身共に健やかに心豊かに生きる社会づくりのために実施する。	成人	中央公民館	3/12(土) ①10:00 ② 14:00	2回	60人	46人
8	ひのっ子シェフコンテスト	子どもが食べることや食材の大切さを感じることで、食への関心を高め、心身ともに健康な子どもを育てる。	小学4・5・6 年生	生活・保健セ ンター	11/21(日) 13:00～16:00	1回	設定な し	62人
9	ひの市民大学総合教養学部「お 好みの野菜を上手に育てよう」	野菜を作るにあたり、何を・何処で・どのように作ったらよいかを学ぶ、ハウツー講座。また、自給自足によるフードマイレージ等も考え、環境問題も視野に入れる。	全市民	①市役所505 会議室 ②中央福祉セ ンター ③中央公民 館	5/29、7/17、3/5 いずれも土曜 14:00～16:00	3回	70人	79人

## 日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策（4）自然と人間との共生・人間相互の共生をはかるような事業を展開する。

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
1	「環境講座」 今年こそ！夏は涼しく緑のカーテン	緑のカーテンを設置することによって、いかにお財布（電気代）や地球に優しいかを感じ、自宅に帰って実践してもらい、エアコンの使用を抑制し、地球温暖化防止に一役かってもらった。	成人	中央公民館	4/24（土） 14：00～16：00	1回	30人	17人
2	そうだったのか！ 地球の環境	今、地球がどのような状態になっているのか、地球温暖化によりどのような影響が出ているのかを市民に理解していただくとともに、政策でもある温室効果ガス排出量25%削減に協力する。	成人	多摩平の森ふれあい館	3/5、12、19毎土曜 14：00～16：00 3/5のみ13：30～15：30	3回	50人	40人
3	田んぼの学校	農体験、その他の活動を通じて、自然に親しみ、そこで暮らす自然生物とのつながり、得られた大地の恵みを享受しながら、生きる・学ぶ・触れ合う・育てる力を学ぶとともに、自然と人との関わり、人と人との関わりの方場としている。	小学生以上	新町3丁目 南平6丁目	5/8～3/26（土） （4/1～3/31） 9：00～11：30頃まで	21回	名簿登録 新町 41人 南平 39人	426人
4	エコ・クッキング講座 ～だん着でCO2を減らそう	環境問題への気付きの場として、買い物から調理、片付けに至るまでの一連の流れを通して環境に配慮した食生活を提案することを目的とする。	成人	公民館高幡台分室	10/7（木） 10：30～13：00	1回	24人	15人
5	冬の里山へ行ってみよう！ ～里山で支えあういのちの観察ツアー～	東京にありながら豊かな自然が残るわがまち日野で、市内の自然観察をしながら、多くの種類の生き物がつながり支えあって生態系のバランスが保たれている様子を体験学習することを目的とする。	青少年	高幡不動尊 周辺の雑木林	2/12（土） 10：00～12：00	1回	20人	8人
6	なかだの森で遊ぼう☆ネイチャーゲーム（秋）	五感を使って身の回りの自然を味わう	青少年	仲田自然体験広場	11/13、12/11 いずれも土曜 10：00～12：00	2回	30名	46人
7	ひの市民大学開講式 「CO2 25%削減～どうするのかな？」	開講記念講演にふさわしい内容として、環境問題を取り上げた。世界の環境対策、問題点を挙げ、今後、日本はどのようにしたら良いのか、個人個人がどのようにしたらよいか、考えてもらう機会とした。	全市民	市民会館 小ホール	4/17（土） 14：00～16：00	1回	200人	13人



## 日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策 (5)安心できる日野市・安全な社会を旨とした事業を展開する。

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
1	犯罪被害者支援講座 ～私たちにできること～	犯罪被害者等は、命を奪われたり、身体を傷つけられるなどの直接的な被害のみならず、捜査や裁判の過程において精神的負担を受けたり、周囲の人びとの噂や中傷など、二次的被害にも苦しめられている。何の落ち度もない犯罪被害者やその家族・遺族が、一日も早く、再び平穏な生活を営むことができるようになるため、犯罪被害者等のおかれている現状・心情を自分に置き換えて、地域に住む私たちにできることは何かを一緒に考えてみることを目的とする。	一般	福祉支援センター	11/30(火) 14:00～16:00	1回	24人	14人

## 日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策（6）日野市をふる里として生きていけるような、地域の伝統と文化の理解を深める事業を展開する。

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
1	ふる里日野市に生きる ～平山季重とその時代	生き生きした地域文化を創造するため「ふる里」と呼べる「まちづくり」を目指す事業を展開し、地域の歴史を学ぶことを通して郷土愛を育むことを目的とする。	一般	平山季重ふれあい館	4/27、5/11、25、6/8、22、7/6 毎火曜14:00～16:00	6回	30人	157人
2	三沢十騎衆と地域の史跡めぐり	三沢十騎衆とその活躍した時代を学ぶとともに、地域にある史跡を散策することによって三沢地域の歴史も学び、日野市郷土資料館とも連携し、ふる里日野を掘り起こし、日野市をふる里として育む「まちづくり」、自分たちの住んでいるまちに愛着がもてるような「まちづくり」を目指す。	成人	中央公民館 高幡台分室	11/18、25、12/2毎火曜 14:00～16:00 12/2のみ9:30～12:00	3回	20人	56人
3	日野・歴史の散歩道	市内を散策しながら歴史の小さな痕跡を辿り、先人たちの生きた時代に思いを馳せることで、ふる里日野についての理解を深め、愛着を持つことを目的とする。また、講義及び散策を通じて受講者同士が交流を深めることを目的とする。	高齢者	公民館高幡台分室ほか	(講義) 4/16、5/14、6/18、7/16、9/17 毎金曜 14:00～16:00 (散策) 4/23、5/28、6/25、7/23、9/24 毎金曜 10:00～13:00	10回	15人	120人
4	知っているようで知らないふる里日野 再発見!	市内をテーマ別で案内し、わが街『日野』を再発見してもらう。自然環境コースとして、市のマイクロバスを使用し、市内施設(公園・クリーンセンター)と企業(コニカミノルタ総合サービス株式会社)を見学する。	成人	市内各所	9/22(水)10:00～16:30	1回	20人	21人
5	ひの市民大学 日野学学部 「ふるさと日野あれこれ」	日野をふる里と考える上で、歴史だけではなく、産業、環境、伝統文化等、幅広く日野を学んでもらう機会とした。	全市民	①市役所505会議室 ②③④中央公民館	10/30、12/4、2/26、3/12 いずれも土曜 14:00～16:00	4回	70人	96人

## 日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策 (7)市民が日野市に新しい文化を育むような事業を展開する

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
1	公民館映画会(6月) 「用心棒」	今年に黒澤明監督の生誕100周年ということで、黒澤監督作品で秀作のものを鑑賞し、当時の芸術・文化に触れる。	一般	福祉支援センター	6/26(土)①10:00②14:00	2回	60人	59人
2	バラエティサロン(4月) マリンバとパーカッション～春爛漫	市に関係のある演奏者を迎え、「芸術文化の薫るまち」に親しむ機会を提供。心身のリフレッシュでゆとりある地域生活を楽しみながら文化のまちづくりを担う。	成人	中央公民館	4/17(土)14:00～15:30	1回	70人	63人
3	バラエティサロン(6月) ジャズスタンダードコンサート	日野市在住の演奏者を迎え、「芸術文化の薫るまち」に親しむ機会を提供。心身のリフレッシュでゆとりある地域生活を楽しみながら文化のまちづくりをしてもらう。	成人	福祉支援センター	6/19(土) 14:00～15:30	1回	70人	45人
4	バラエティサロン(7月) アンダルシアの風	市に関係のある演奏者を迎え、「芸術文化の薫るまち」に親しむ機会を提供。心身のリフレッシュでゆとりある地域生活を楽しむながら文化のまちづくりをしてもらう。	成人	中央公民館	7/31(土)14:00～15:30	1回	70人	53人
5	バラエティサロン(9月) アコーディオンとヴァイオリン デュオ～ワインナーワルツ	市に関係のある演奏者を迎え、「芸術文化の薫るまち」に親しむ機会を提供。心身のリフレッシュでゆとりある地域生活を楽しみながら文化のまちづくりをしてもらう。	成人	平山季重ふれあい館	9/18(土)14:00～15:30	1回	70人	44人
6	バラエティサロン(10月) キッズバラエティ	「芸術文化の薫るまち」づくりに、子どもたち自身が参加し親しむ機会を提供する。子どもたちが一生懸命演奏する姿を通し、地域の新しい文化の担い手を育てる。	成人	中央公民館	10/9(土) 14:00～15:30	1回	70人	85人
7	バラエティサロン(11月) ショパン生誕200周年コンサート 「アイ ラブ ショパン」	日野市企業公社と共催、日野市の文化を共に育てるためのネットワーク作りを試みる。ショパン生誕200周年記念でもあり、講座とバラエティサロンのドッキングも図り、公民館としても新しい試みに挑戦する。	成人	ひの煉瓦ホール	11/20(土)14:00～15:30	1回	200人	197人
8	バラエティサロン(12月) アピュア マンドリン コンサート イン ウィンター	今回は高校生が参加し、共に文化に親しむ機会を提供、地域の新しい文化の担い手を育てる。	成人	中央公民館	12/25(土)14:00～15:30	1回	70人	65人
9	バラエティサロン(1月) ブルーグラス ミュージックライブ	市在住の、また公民館を利用する団体の演奏者を迎える。セミプロとして活動する団体の紹介を兼ね、市の地域文化の幅広さを紹介する。	成人	多摩平の森ふれあい館	1/22(土)14:00～15:30	1回	70人	28人
10	バラエティサロン(2月) ゴスペルコンサート	市に関係のある演奏者を迎え、「芸術文化の薫るまち」に親しむ機会を提供。心身のリフレッシュでゆとりある地域生活を楽しみながら文化のまちづくりをしてもらう。	成人	中央公民館	2/26(土)14:00～15:30	1回	70人	41人
11	バラエティサロン(3月) アルキオン ピアノトリオコンサート	バラエティサロンに出演した市在住演奏者で結成したピアノトリオのコンサート。「芸術文化の薫るまち」が、将来にわたり継続発展するための支援とする。	成人	平山季重ふれあい館	3/5 土曜 2:00～3:30	1回	70人	73人
12	心をあわせてハーモニー～ハンドベル講座	学校では味わえない、音楽する楽しさを、演奏する一体感を、そして達成感、充実感を味わい、心の情操・成長につなげていく。	青少年	中央公民館	6/12、26、7/10、24、8/6、7 毎土曜	6回	15人	69人
13	心をあわせてハーモニー～ハンドベル講座Ⅱ	学校では味わえない、音楽する楽しさを、演奏する一体感を、そして達成感、充実感を味わい、心の情操・成長につなげていく。	青少年	中央公民館	9/4、11、25、10/9 毎土曜	4回	15人	28人

## 日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策（7）市民が日野市に新しい文化を育むような事業を展開する

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
14	リズム感育成教室 たたいてながら あっそっぽっ!	学校では味わえない、音楽する楽しさを、演奏する一体感を、そして達成感、充実感を味わい、心の情操・成長につなげる。	青少年	中央福祉センター	9/4、11、18、25、10/2、10/10 毎土曜	6回	15人	23人
15	夏休み子どもアニメ上映会	公民館文化事業として映画会を提供、多くの子どもたち(親子)に鑑賞していただき、心豊かな社会づくりのために実施する。	青少年	中央公民館	7/26(土)①10:00②14:00	2回	60人	42人
16	ショパン生誕200周年祭 ～まるごとショパン満喫	クラシック作品・作曲家について深く知り、また実際にピアノコンサートを鑑賞していただくことで、クラシック音楽を身近に感じていただく。	成人	中央公民館ほか	10/30(土)、11/13(土) 14:00～16:00 11/20(土)	3回	40人	55人
17	キッズゴスペル	音楽する楽しさを、また、友だちと大きな声を張り上げて歌うことを通して、一体感、達成感、充実感を味わい、心の情操・成長につなげていく。	青少年	中央公民館	6/22、7/10、24、8/24、9/11、18、10/2、9毎土曜10:00～12:00	8回	20人	135人
18	第14回ひの아트フェスティバル	真夏の森を舞台に身近なところで気軽に芸術に親しめる場として誰もが気軽に参加しながら、マイ食器・マイ箸の持参、リユース食器利用やごみ持ち帰り・分別等を通して自然環境の保全・保護等についても考える。	一般	自然体験広場	8/21(土)、22(日)	2日		来場者数 5,900人

## 日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策（8）憲法や平和・民主主義を地域にいかせるような事業の展開を図る。

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
1	公民館映画会(8月) 「千羽づる」	平和祈念事業ということで、原爆(被爆)をテーマにした映画「千羽づる」を鑑賞し、戦争により「原爆(核)」投下をもたらした悲惨な結果を見て、いかに戦争が愚かしいことなのか、「平和」を求める為に、本当に人類が「核兵器」を持つべきなのかを改めて考えてもらう。(核抑止力の是非を考える)	一般	福祉支援センター	8/6(金)①10:00②14:00	2回	60人	28人
2	公民館映画会(12月) 「荷車の歌」	明治・大正・昭和と封建的な日本の農村における女(嫁)の苦闘を女性の視点から見つめるとともに、日本における物流の歴史の変遷により切り捨てられる弱者(被害者)の実像を、映像を通して学ぶことにより、市民力、自治能力を育てることを図る。	一般	福祉支援センター	12/11(土)①10:00②14:00	2回	60人	46人
3	8月に何があった～次の世代に伝える戦争と平和	過去の戦争の悲惨な体験を忘れないように、今の平和の尊さをいつまでも大切にするため、市民とともにつくる平和公演。	成人	多摩平の森ふれあい館	7/1、7/2、7/9、7/15、7/16、7/22、7/23、7/30、8/3、8/4、8/5、8/6	14回	70人	120人
4	平和アニメ映画会と紙芝居の読み聞かせ	各児童館を会場に、子どもたちに平和とは何かを考え、次世代へ語り継ぐことを目的とする。	青少年	各児童館	8/10(火)、11(水)、12(木)、13(金)、14(土)	8回	自由参加	456人
5	公民館映画会(12月) ライフ・イズ・ビューティフル	第2次大戦時のユダヤ人ホロコーストを描いた作品、家族愛、そして平和の意義を考える。	成人	中央公民館	1/15(土)①10:00②14:00	2回	60人	46人
6	ひの市民大学 総合教養学部 「今だからこそ沖縄を知ろう」	色々な意味で歴史が深い沖縄を学ぶ。平和を一番祈っている地でもあるので、同じ国民として、理解を深めたい。	全市民	中央公民館	11/11(木) 14:00～18:00	1回	70人	17人

## 日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策（9）地域社会を活性化させる担い手となるリーダーの育成を推進するような事業を展開する。

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
1	周囲とあたたかい関係を築く話し方講座～挨拶から交渉・スピーチまで～	正しい会話の基本を学び、発声練習などをくりかえし反復し、「滑舌」を良くすることにより、自分の思いが相手に正確に伝え、相手の気持ちを引き出し、相手や場面に配慮した言葉づかいが出来るようする。相手との良好なコミュニケーションをとり、好感を持たれるように、周囲とあたたかい関係を築く話し方を学ぶ。このことにより、地域社会を活性化させる引き金になることを図る。	一般	平山季重ふれあい館	11/4、11、18、25、12/2、9毎木曜10:00～12:00	6回	24人	116人
2	ファシリテーター入門講座～なっとくする会議の進め方	仲間といっしょに活動する時には、会議（ミーティング）はつきものである。しかしながら会議を開いても、会議の主旨が出席者へ十分周知されていないために、効率よく話が前に進まなかったり、新しく参加した人が発言し難かったりすることがしばしば起こる。この講座では会議を円滑かつ有意義に進めていく知識（スキル）を習得する。	一般	平山季重ふれあい館	2/3、10、17、24、3/3、10毎木曜10:00～12:00	6回	24人	75人
3	陶芸連絡会	陶芸サークル連絡会は、陶芸窯のより良い使用について検討、協議をするため、陶芸等サークル間と中央公民館とで年2回実施している。	本館陶芸サークル全11団体	中央公民館	7/10、1/8 いずれも土曜 9:30～11:30	2回		本館陶芸サークル全11団体
4	公民館大掃除	日ごろの文化・教養・学習の拠点として活用している公民館を利用者で清掃することにより、市民の施設、私たちの施設であるという意識を持っていただくとともに、サークル間の交流と親睦を図ることを目的に毎年末に行っている。	一般	中央公民館	12/18（土）	1回		参加者数 115人
5	ひの市民大学企画・運営委員会	いつでも、どこでも、だれにでも学習の機会と情報の提供等を行うことを目的として、市民ニーズに合った講座立案をしていただくことと運営に携わってもらう。	市民の有志による企画運営委員	中央公民館ほか	原則として 毎月第1水曜 10:00～12:00	12回	設定なし	委員7人

## 日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策（10）地域や日野市民の生活に根ざした諸問題を取り上げた事業を展開する。

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
1	パソコン講座 インターネットを楽しく活用！！	市民の方のPC(インターネット活用)のスキルアップを図ると共に、PCを使用する事によって起こり得る事故(情報漏えいやウイルス感染)を未然に防ぐために、パソコン講座を実施する。	成人	高幡台分室	5/12、19、26 毎土曜 14:00～16:00	3回	15人	37人
2	分室陶芸連絡会	陶芸サークル連絡会は、窯、部屋のより良い使用について検討、協議をするため、陶芸等サークル間と中央公民館とで年2回実施する。	分室陶芸サークル全8団体	高幡台分室	7/24(土)、1/22(土) 9:30～12:00	2回	設定なし	8団体
3	高齢者市民企画会議	同じ時代を生き抜いた人たちが集い楽しむ交流の場と、高齢者の方の知識と経験を活かし進んで地域活動ができる場を提供するための企画・運営会議を開催する。	高齢者	中央公民館・高幡台分室	毎月第4木曜（原則） 10:00～12:00	3回	設定なし	18人
4	公民館映画会企画運営委員会	豊かな知識を公民館の映画会に活かすことで、より広い市民層と新たな映画人の参加を掘り起こす。	成人	中央公民館・高幡台分室	毎月第4土曜（原則） 17:00～18:00	7回	設定なし	36人
5	公民館映画会(4月) 「ホーム・スイートホーム」	「認知症」とそれに伴う「家庭崩壊」をテーマにした作品を鑑賞し、生活に根ざした問題として考える。	成人	中央公民館・高幡台分室	4/10(土) ①10:00② 14:00	2回	60人	31人
6	公民館映画会(2月) 「巣立ちのとき 教育は死なず」	今回は「教育のあり方」をテーマに掲げた作品を鑑賞し、真に、教育とは何であるのかをあらためて考え直し、教育とは辛抱強く人を信じ、生徒も教師も互いに成長することであると同時に、地域全体で教育を支えあうことの大切さに気付いてもらうことを目的とする。	成人	福祉支援センター	2/26(土) ①10:00② 14:00	2回	60人	36人
7	老後の備えを万全に！ ～年金から遺言まで～	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が増加する高齢化社会の中で、高齢者が安心して過ごせるための基礎知識を学習し、快適で充実した老後を過ごしてもらうことを目的とする。	高齢者	福祉支援センター	2/8、15、22 毎火曜 14:00～16:00	3回	40人	69人
8	第6回公民館高幡台分室まつり	日頃公民館を利用するサークルの活動の成果を、展示・ステージ・体験コーナー・模擬店などにより発表することで、市民の主体的・自主的な活動の場としての公民館を広く周知することを目的とする。	市民	高幡台分室	10/23(土) 10:00～ 15:00	1日	設定なし	450人
9	料理サークル連絡会	料理実習室のより良い使用を協議するとともに、料理サークル間の交流及び親睦を目的とする。	公民館で料理をしているサークル 14団体	中央公民館	3/19(土) 13:30～15:00	1回	設定なし	8団体 9人
10	公民館だより編集委員会	年4回発行の公民館だよりを市民とともに編集	公民館だより編集員 6人	中央公民館ほか	随時 編集会議、取材 (サークル・風景)	12回	設定なし	
11	公民館だよりの発行	公民館事業の活動内容、まちの話題、利用サークルの紹介を掲載。年4回発行。新聞折込で全戸配布のほか市関係施設に配布。視覚障害者の方に点訳公民館だよりを送付する。	市内新聞購読世帯全戸配布 5月 59,350部 8月 58,250部 11月 58,250部 2月 57,900部		5/20、8/20、11/20、 2/20発行	4回		

## 日野市中央公民館の運営状況に関する評価のための資料

平成22年度中央公民館基本施策（10）地域や日野市民の生活に根ざした諸問題を取り上げた事業を展開する。

	事業名	目的・内容	対象	会場	日時・曜日	回数	募集人数	延受講者
12	よくわかる市町村財政～日野市の財政	持続可能な市の運営をすすめ、豊かな市民生活を作るため市の家計簿(財政)を考える。	成人	多摩平の森ふれあい館	1/28、2/4、2/18、2/25、3/4 毎金曜 19:00～21:00	5回	15人	43人
13	ニコニコさわやか生きがいフォーラム～マイペースで仲間作り	団塊世代の歩んできた時代を検証し、これからのセカンドライフの方向性を探り、地域デビューへの道筋と仲間作りを目指す。	成人	中央公民館、高幡台分室、高幡不動尊他	6/24、7/8、8/26、9/9、9/30、10/14、10/28、11/11、11/25、12/9、1/27、2/10、2/24、3/10毎木曜10:00～12:00	14回	20人	132人
14	公民館映画会(5月)「恍惚の人」	後期高齢者が直面するであろう認知症を取り上げ、心身共に健やかに心豊かに生きる社会づくりのヒントにする。	成人	中央公民館	6/16(土)①10:00②14:00	2回	60人	133人
15	公民館映画会(9月)「看護婦のオヤジがんばる」	多くの市民に鑑賞していただき、心身共に健やかに心豊かに生きる社会づくりのために実施する。日々の家族生活を考える映画。	成人	中央公民館	9/25(土)①10:00②14:01	3回	60人	40人
16	第22回公民館まつり	公民館を利用している各サークルが、日頃の活動成果を発表し、サークル間相互の交流を図りながら、地域文化の創造を発信する手づくりのまつり。	一般	公民館 中央福祉センター ひの児童館	5/22(土)、23(日)	2日	設定なし	2,800